

平成25年度

中城湾港泡瀬地区環境監視委員会

第2回 委員会資料

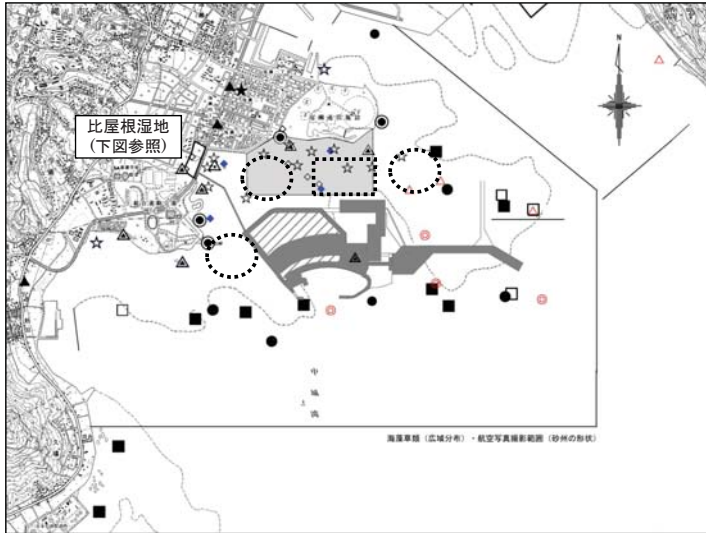
(平成26年度環境監視調査計画(案))

平成26年3月10日

平成26年度に変更したい調査内容等

項目	内容
(1)干潟生物生息調査の調査項目(メイオベントス)の削除	<ul style="list-style-type: none">・メイオベントスは、干潟の物質循環や生物の現存量を把握するためには無視できない存在であるが、生息環境(底質)の変化との関係を検討することは難しいと考えられることから削除する。・干潟生物については、マクロベントスを対象として、生息環境(底質)の特徴や変化との関係についての調査・検討を今後も継続していく。

環境監視調査(工事中)の位置図



<凡例>

- ★: 大気質
- ▲: 道路交通騒音・振動
- : 水質
- △: 植物・動物(鳥類)
※コアジサシの繁殖状況は砂州等の営巣地を調査
- ◎: 植物・動物(オカヤドカリ)
- : 植物・動物(海藻草類)
- ⊙: 植物・動物(海藻草類: 小型海藻藻場)
- ◻: 植物・動物(クビレミドロ)
- ◇: クビレミドロ関連濁り
- : 植物・動物(サンゴ類)
- △: 植物・動物(トカゲハゼ)
- ◆: 干潟部(水路部)水質
- ☆: 干潟生物生息状況(オキナワヤワラガニ含む)
- ◎: ニライカナイゴウナ
- △: オサガニヤドリガイ
- ⊙: 魚類

比屋根湿地(拡大図)

<凡例(比屋根湿地)>

- : 毎木調査
- : 水質・魚類・甲殻類・軟体動物



注)クビレミドロの対照区(屋慶名地区)、海藻草類及びニライカナイゴウナの対照区(津堅島)は除く。

平成26年度の調査内容等

- ・干潟生物生息状況調査における干潟生物の調査項目のうち、メイオベントスを削除(マクロベントスは今後も継続)。
- ・工事中の濁り監視調査の位置については、工事の進捗に応じた見直しを行う。